

議会報告会 記録(概要) 報告書(観光産業班)

開催日時	令和8年1月20日(火) 午後2時00分～午後3時30分			
開催場所	藤原行政センター2階会議室			
班 員	青田 兆史 (班長)	生井 一郎 (副班長)	山越 悌一	田村 耕作
	大島 浩	高見 尚希		
参加者団体・人数	鬼怒川温泉駅前再整備検討市民委員会委員 10名			
議会報告会の内容	内容:議会活動報告、「まちづくりについて」の意見交換 1. 地域のみなさんが元気に明るく楽しく過ごせるまちについて 2. 地域のみなさんが歩きたくなるようなまちについて			
意見・課題など		会議の中で出た解決方法など		
<p>1, 鬼怒川温泉の問題は、鬼怒川公園駅付近の廃ホテルと空き施設である。議員には、問題解決に向け、お願いしたい。</p> <p>2, 廃ホテルを見て、議員は、どのように感じるのか？</p> <p>3, 廃ホテルの課題意識をもってもらいたい。まちづくりでは、地域性がはっきりしているが、かみ合いがない。国際観光都市日光に廃ホテルが目立つことは、日光全体のイメージ低下になっている。議員は、足を運ぶことが必要。</p> <p>4, 鬼怒川温泉駅の駅前の環境は、ポテンシャル調査では、低い評価であったが、公共施設、イベント広場などが集約されており、魅力ある場所である。</p> <p>5, 駅前整備事業も形が見えるところまで来た。温泉施設や複合施設については、50年後も見据えた立派な施設が建つことに期待する。</p> <p>6, 宿泊者がよくウォーキングしている。</p> <p>7, 日光杉並木街道が荒廃している。しっかりと整備されれば、歩きたくなると思うが。</p> <p>他、財源確保、人口減少問題、郷土教育についてなどのご意見、質問を受ける。</p>		<p>1, 2, →日光市全体の問題と捉えている。協議会ができたことは、一歩前進した。危険な建造物あり、早期撤去されることを望むところであるが、取壊し費用が大きな課題である。</p> <p>3, 4, →議員それぞれが廃ホテル、駅前広場の魅力、ポテンシャルの高さを理解していることで、理解を得た。</p> <p>5, →議会として、市の動向を注視し、適切な意見を申ししていく</p> <p>6, →鬼怒川の住民は、観光客の視点を大切にしている</p> <p>7, →所有者は東照宮だが新たに捕植する杉は県が管理することとなった。市議会の範疇ではないが、県議、県へ必要な要望等を行っていく。</p> <p>他→それぞれの質問に対応する。</p>		
<p>【意見交換会総括】</p> <p>鬼怒川温泉駅前整備事業の方向性が示されたなか、委員、地域の方は、廃ホテル問題が課題の筆頭にある。廃ホテルの撤去＝地域のみなさんが元気に明るく過ごせるまちになることであるものと感じた。協議会が組織され、前進することに期待をし、議会として、動向に注視していきたい。</p>				

広報広聴委員長 様

上記のとおり報告いたします。

令和8年1月21日 青田兆史